

# 金剛小通信3月 DIAMOND

## 入学説明会

高植の本校では2月8日（月）、弥次分校では10日（水）に、本来は、この春入学予定の32人（高植16、弥次16）の子供たちも一緒に招いて体験入学を実施する予定でしたが、緊急事態宣言下でしたので、保護者の皆様だけをお招きして資料の配付と物品販売のみ実施しました。

学校生活がいよいよ4月から始まりますので、いいスタートを切るために心と体の準備をしておけますよう、現1年生の担任や特別支援教育コーディネーター、養護教諭の各担当からいろいろなお話をしたかったのですが残念でした。

ただ、お伝えしたかったことは資料に詳しく記載しましたので、よくご覧になり、入学に向けてお子様の期待がふくらみますようしっかり励ましてほしいと思います。

新入生の保護者の皆様には就学時健診の時にもお話しし、今回の資料にも記載しましたが、『正しい箸の持ち方』がきちんとできれば『正しい鉛筆の持ち方』もできるようになります。指先を思いどおりに動かせれば美しい文字を書くことができるという訳です。

今これをお読みのお宅のお子様も、もうすぐ卒業の6年生だったとしても、人生まだまだ先は長いので、今からでも正しい箸の持ち方に挑戦させてみてください。

また、保護者の方々に特にお願いしたいと考えておりましたことが、入学後の通学を想定して『親子で一緒に歩いて登下校の練習を！』ということでした。

雨の日も風の日も暑い日も寒い日も歩き続けることで心も体も鍛えられますので、是非自分の足で歩いて登下校して欲しいですが、そうするためには同時に、通学路に潜む各種の危険から身を守る方法も確実に身に付けておかねばならないということです。

危ない場所はないか、傘の差し方はどうか、『こんなときどうする？』を想定しながら複数回歩いてみていろいろと教えておいていただきたいと思っています。

ご近所に入学間近のご家庭がございましたら、是非ともよろしくお伝えください。

## 生け花教室

熊本県伝統文化親子いけばな教室事業を活用し、2月16日（火）に、『いけばな璋美会』の山村美佐子先生を弥次分校にお招きして特別支援学級の子供たちが体験しました。身近な自然を観察したり、植物を育てたりしながら、植物の特徴や様子に気付くことを目標に、「お花と友だち～お花を生けてみよう～」という単元を設定して実施しました。

本校の校訓『やさしく・うつくしく・かしこく・たくましく』の『うつくしく』は「美しいものを愛する子供の育成」を目指したものです。美しいものの代表のようなお花を、美しく生けて、お部屋を美しく飾り、美しさを保たせようと世話をすることは、育てたい資質を伸ばすのに有意義な活動であったと思います。

子供たちはとても嬉しかったようで、たくさんおしゃべりしながら、とても丁寧に、真剣に生けていました。子供たちの学習の様子を学校ホームページにアップしてあります。スマホでもご覧になれるので、是非ご覧ください。